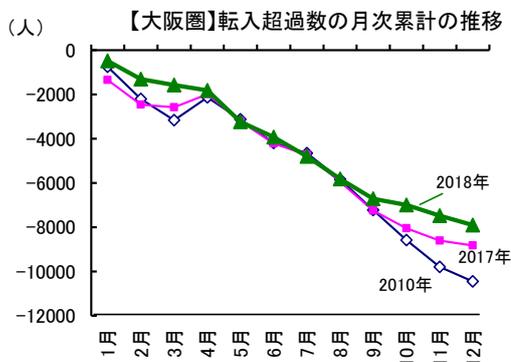


関西の景気トピックス【人口移動（18年12月）】

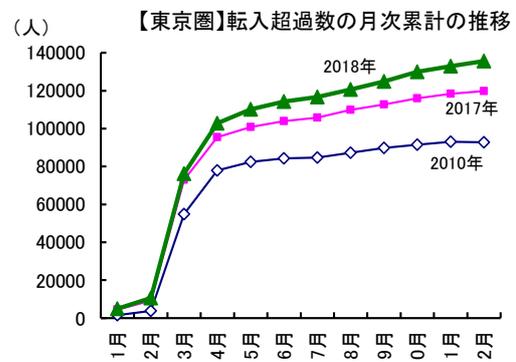
○ 18年12月の住民基本台帳人口移動報告（総務省）によると、大阪圏（京都、大阪、兵庫、奈良）の転入超過数（日本人移動者）はマイナス424人となった。2018年1～12月の累計ではマイナス7907人となり、転出超過の規模は前年よりも918人縮小している（2017年1～12月はマイナス8825人）。

○ 2018年の傾向をみると、特に「関東以外の地域」からの転入超過の動きが増えた。18年は15407人（前年比2540人増）と大きく増えただけに、19年の動きが注目される。さらに増えるようであれば、関西にとってかなりの朗報である。

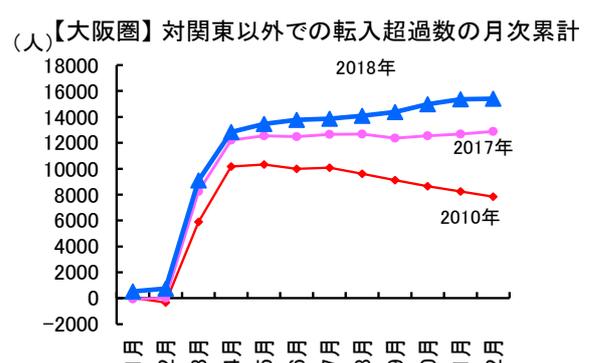
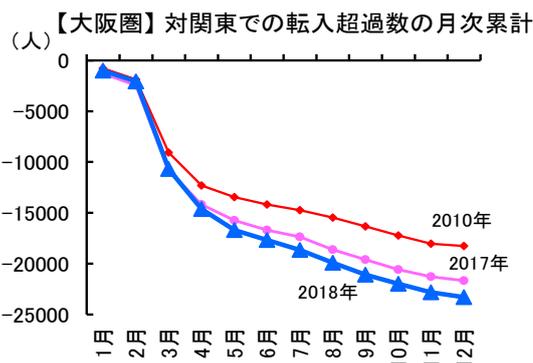
(1) 転入超過数全体の推移



(出所)総務省「住民基本台帳人口移動報告」。以下同じ



(2) 「関東」、「関東以外」に対する転入超過数の推移



(3) 男性、女性の転入超過数の推移

